

目次

はじめに

I 社会と薬学

1 社会と薬学	3
1 薬学の社会性	3
2 薬剤師の法的根拠	3
3 医療提供の理念	4
2 医療環境の変化	7
1 情報の利用法	7
2 日本人の寿命	9
3 疾病構造の変化	10
4 医薬品等の生産	11
3 国民医療費	15
1 国民医療費の範囲	15
2 国民医療費の動向	16
3 国民医療費の制度区分	17
4 診療種類別国民医療費	17
5 傷病分類別一般診療医療費	18
4 医療供給体制の整備	20
1 施設の概要	21
2 医療従事者	25
5 医薬品被害	29
1 日本における医薬品被害と主な副作用	29
2 主な医薬品被害の概要	29
3 医療過誤における医薬品	34
6 社会保障制度	36
1 社会保障制度と医療保険	36
2 医療保障制度の仕組み	36
3 保険給付の種類	41
4 保険診療、調剤の仕組み	41
5 診療報酬・調剤報酬	43

II 薬事関係法規

1 薬剤師に必要な法規	51
1 法律の読み方	51
2 薬剤師の任務	52
3 薬剤師の名称	53
4 薬剤師に関係する主な資格・業務	53
2 医療現場での関連法規	56
1 薬剤師の免許	56
2 薬剤師にかかる法的責任	60
3 調剤	63

3	薬局と医薬品販売業	73
1	薬局	73
2	薬局の許可	74
3	薬局の管理	81
4	薬局の休廃止等の届出	86
5	医薬品の販売業	86
4	医薬品等	90
1	医薬品の定義	90
2	医薬品以外の薬物	91
3	医薬品等の基準及び検定	94
4	医薬品等の表示について	95
5	医薬品の規制	97
5	麻薬、向精神薬及び覚せい剤	108
1	麻薬	108
2	向精神薬	118
3	覚せい剤	124
6	医薬品副作用被害救済制度	127
1	副作用救済給付	129
2	感染救済給付	132

おわりに
参考資料